

[標準様式例 7-3]

### 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成22年度施工形態動向調査解析業務
業 務 概 要	本業務は、土木工事標準歩掛を対象とした施工形態動向調査より得られたデータを基に、関東地整とりまとめ担当28工種について調査結果を取りまとめた上で評価分析のための土木工事標準歩掛改正の基礎資料を作成するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 菊川 滋 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成22年 5月10日
契 約 業 者 名	(社) 日本建設機械化協会
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区芝公園3-5-8
契 約 金 額	¥29,400,000円 (税込み)
予 定 価 格	¥29,715,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、土木工事標準歩掛を対象とした施工形態動向調査及び施工合理化調査より得られたデータを基に、関東地整とりまとめ担当28工種について、土木工事標準歩掛改正の基礎資料を作成するものである。 当業務を遂行するには、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験、および業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求める簡易公募型プロポーザル方式により業者の選定が行われた。 社団法人日本建設機械化協会は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、下記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 ( 自 )	平成22年5月11日
履 行 期 間 ( 至 )	平成23年3月31日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。